

<短期大学部幼児教育学科> 幼稚園教諭二種免許状

履修年次		到達目標
年次	時期	
1年次	前期	「基礎科目」を履修して社会人としての教養を身に付けるとともに、「専門科目」として、教育の本質・目的に関する科目、教育の対象の理解に関する科目を中心に学び、幼稚園教諭としての基本的態度を身に付ける。また「基礎ゼミナール」等における仲間との協働作業を通して、幼稚園教諭として必要となるコミュニケーション能力等を高めていく。
	後期	前期に引き続き「基礎科目」を履修して社会人としての教養を身に付けるとともに、「専門科目」では教育の内容・方法に関する科目が加わり、具体的な幼児教育・保育に関する知識・技能を習得する。11月に実施される「教育実習前期」に向けた事前指導および事後指導を受けることにより、幼児教育現場を意識した基本的態度を構築するとともに、適切な行動様式を身に付ける。
2年次	前期	1年次に身に付けた幼稚園教諭としての基本的態度・行動様式、幼児教育・保育に関する知識・技能をベースとしながら、表現技術等を高める科目にも取り組み、自らの技能の幅を広げる。また、9月の「教育実習後期」およびその事前指導・事後指導を受ける中で、対象となる子どもの理解はもちろんのこと、幼稚園現場の同僚との望ましい連携方法等についても理解を深める。
	後期	これまでに実施した2回の教育実習の経験を踏まえて本学科における学びを振り返る。また、「保育・教職実践演習」「専門ゼミナール」等にて幼稚園教諭のあり方や存在意義等に関してディスカッションする、近隣の教育現場で実践活動をするなどにより、教諭として活躍するために必要となる能力について再確認する。こうして、幼児教育・保育を実践するための諸能力を確実に身に付けていく。